

恵庭市の沿革

○恵庭の生い立ち

宝暦 5	・ 飛騨の人 武川久兵衛（飛騨屋）が松前藩の許可を受けて漁川流域を伐採	安政 4	・ 山田文右衛門らにより、千歳越新道（銭函～千歳間）が開さくされる
文化 2	・ 勇払場所総支配人山田文右衛門が漁太に漁場を設けて、毎年3～4千石の“サケ”“マス”を漁獲した		

明治

明治 2	・ 蝦夷を北海道と改称し、11国86郡に分け、恵庭は千歳郡に属した	明治 23	・ 茂漁に、漁巡查駐在所が設けられた
明治 4	・ 中山久蔵が島松沢に来住	明治 24	・ 福井県より原田三十郎らが、島松村に来住した
明治 5	・ 東京牛込の人 村上芳三郎が茂漁橋付近に来住した		・ 茂漁に建立された小祠を社殿造営し、絵庭神社（豊栄神社の前身）とした
明治 6	・ 中山久蔵が島松で水稻（赤毛種）の栽培に成功した	明治 26	・ 千歳原野殖民地の区画割が出来た（号線の設定）
明治 7	・ 茂漁（現大町）の境内に小祠（のちの絵庭神社）を建立		・ 加越能開耕社移民として、石川、富山両県から78戸が入植した
明治 9	・ 開拓使が今の駒場町、恵南に牧場を開設し、漁村牧場といい牛馬を放牧する		・ 大阪与太郎が下島松で寺小屋教育を始めた（島松小学校の前身）
	・ 島松沢に島松郵便局が設置された	明治 30	7月15日、千歳郡戸長役場から分離して漁村外一村（島松村）戸長役場が漁村中央に開設された（行政のはじまり）
明治 14	・ 9月2日、明治天皇が北海道を巡幸され、漁市街でご休憩された（帷宮碑）		・ 漁郵便局が漁市街に開設された（恵庭郵便局の前身）
明治 19	・ 山口県岩国・和木地方から団体移民68戸が漁川沿岸に入植した（団体移住のはじまり）	明治 34	・ 島松村の一部が演習場に指定された
明治 20	・ 山口県長門の国、旧萩藩士族49戸が漁川沿岸に入植した	明治 36	・ 御料局（札幌支庁札幌出張所）漁分担区員駐在所が開置された（恵庭営林署の前身）
	・ 私立洞門尋常小学校が大安寺境内に開設された（恵庭小学校の前身）	明治 39	・ 漁村・島松村を合わせて、“恵庭村”と称し二級町村制が施行された
明治 22	・ 私立松園尋常小学校が南島松に開設された	明治 42	・ 漁村巡査部長派出所が設置された（恵庭、千歳、広島管轄）
	・ 江別～恵庭間の道路が開通した	明治 43	・ 恵庭村役場庁舎が全焼した

大正

大正 7	・ 樽前山噴火	大正 11	・ 盤尻に発電所（当別電気株式会社…のちの北電）が建設され村内に電灯がついた
大正 8	・ 札幌区裁恵庭出張所（札幌法務局恵庭出張所の前身）が茂漁に開設された	大正 12	・ 一級町村制施行
大正 9	・ 第1回国勢調査	大正 13	・ 恵庭郵便局で市外電話取り扱い開始
大正 10	・ 有限責任漁中央信用購買販売組合が設立（農協の前身）	大正 15	・ 私鉄北海道鉄道（現在のJR千歳線）が開通した

昭和

昭和11	・ 10月に陸軍特別大演習が島松演習場を中心に行われ、二翁台で天皇陛下がご統裁された	昭和38	・ 北島地区内水排除施設完成
昭和12	・ 北海道農試が西島松に馬鈴薯試験地を設置	昭和39	・ 恵庭上水道給水を開始
昭和18	・ 陸軍北部教育隊が柏木に設置された		・ 恵庭南高校を道立に移管
昭和20	・ 8月15日終戦		・ 道央新産業都市として指定された
	・ 恵庭土功組合が設立された（土地改良区の前身）	昭和40	・ 柏小学校開校
昭和21	・ 鉄道教習所が設置された（旧教育隊跡）		・ 恵庭浄水場完成
昭和22	・ 国鉄北広島自動車区（恵庭営業所）が設置された		・ 漁太地区内水排除施設完成
昭和23	・ 作物報告事業所恵庭駐在所（統計調査事務所の前身）が設置された		・ 漁川ダム建設の予備調査始まる
	・ 国鉄バス恵庭～広島間運行開始		・ 島松地区区画整理完了
	・ 中央バス札幌～恵庭～千歳間運行開始	昭和41	・ 恵庭電報電話局開設、自動電話となる
昭和24	・ 国鉄バス恵庭～上山口～長沼間運行開始		・ 恵庭町児童館完成
昭和25	・ 警察予備隊が旧教育隊跡に設置された（自衛隊北恵庭駐屯地の前身）	昭和42	・ 恵庭小学校校舎防音改築工事完成
昭和26	・ 4月1日町制施行	昭和43	・ 恵庭都市計画用途地域指定
	・ 恵庭高等学校（定時制）が設置された		・ 公共下水道事業に着手
昭和27	・ 役場庁舎を中恵庭から現在地（京町）に移動した		・ 恵庭青年の家開設
	・ 陸上保安隊（自衛隊の前身）北海道地区補給処が西島松に設置された	昭和44	・ し尿処理場完成
	・ 陸上保安隊（自衛隊の前身）南恵庭駐屯地が恵南に設置された		・ 恵庭中学校校舎防音改築工事完成
	・ 恵庭町教育委員会が設置された	昭和45	・ 島松小学校校舎防音改築工事完成
昭和28	・ 国道36号線（弾丸道路）の舗装完成		・ 11月1日市制施行
昭和29	・ 漁川ダム建設の基礎調査に着手		・ 市民憲章制定
昭和30	・ 自衛隊東恵庭通信所が上山口に設置された	昭和46	・ 皇太子、美智子妃殿下市民の歓迎の中に、恵庭青年の家にお立寄り「道あすをつくる青年開発会議」に臨席
昭和31	・ 有線放送施設が完成した		・ 田中菊治市長逝去。名誉市民第1号となる
昭和32	・ 恵庭公民館が京町に完成		・ 千歳、恵庭圏の市街化区域、市街化調整区域決定
	・ 千歳川左岸（恵庭側）築堤工事着工		・ 松園、松鶴両小学校を統合し、松恵小学校開校
	・ 演習場の荒廃による周辺農地の被害を防ぐ防災工事着工		・ 和光小学校開校
昭和33	・ 島松簡易上水道が完成・通水		・ 北海道縦貫道央自動車道開通
	・ 恵庭から支笏湖に直通の自動車道路開通		・ 市役所新庁舎完成
昭和34	・ 国民健康保険事業開始		・ 恵北中学校防音改築工事完成
昭和35	・ 恵庭地区区画整理が完了し、11の新町名を告示する	昭和47	・ 恵庭北高校の生活科を募集停止し、全日制普通科開設
	・ 町立恵庭保育所を開設		・ 市民スキー場完成
昭和36	・ 漁・島松の大字を廃止し、新たに8町、18字を区画する		・ 第1回市功労者表彰式を行う
	・ 茂漁地区区画整理完了		・ 福住地区区画整理完了（開始は昭和39年）
	・ 全日制の恵庭南高校を開設		・ 駒場地区区画整理完了（開始は昭和41年）
	・ 戸磯で森永乳業札幌工場が操業開始	昭和48	・ 市の木に一位（イチイ）、花に鈴蘭（スズラン）が決まる
昭和37	・ 工場適地調査の結果、「戸磯、恵南」と「柏木」の2団地を適地に選定		

	<ul style="list-style-type: none">・ 恵庭市総合開発計画スタート		<ul style="list-style-type: none">・ 道道光竜鉾山恵庭停車場線「恵庭岳公園線」に名称変更
昭和49	<ul style="list-style-type: none">・ 恵庭北高校道立に移管となる・ 恵明中学校開校・ 寿の家完成・ 恵庭保育所防音新築工事完成	昭和58	<ul style="list-style-type: none">・ 恵庭市公民館（現在の島松公民館）オープン・ 老人専用施設「福住憩の家」オープン・ 文京会館完成
昭和50	<ul style="list-style-type: none">・ 若草小学校開校・ 恵庭新都市開発公社設立・ 佐伯武道館新築寄付される・ 漁川ダムの建設工事着手・ 戸磯地区区画整理完了。和光町誕生	昭和59	<ul style="list-style-type: none">・ 国司順一氏、鷲田清氏、名誉市民となる・ 島松市民センター・新島松出張所完成
昭和51	<ul style="list-style-type: none">・ 市立夜間急病診療所開設・ 漁川沿地区区画整理完了	昭和60	<ul style="list-style-type: none">・ 恵庭市開基88年・市政施行15周年を迎える・ 総合体育館オープン・ 西島松会館オープン・ 島松アンダーパス開通・ 道立水産ふ化場落成
昭和52	<ul style="list-style-type: none">・ 市営牧場の預託放牧開始・ 槌本貞一氏に名誉市民の称号を贈る・ 有明地区区画整理完了・ 恵庭警察官派出所が有明町に移転	昭和61	<ul style="list-style-type: none">・ 恵み野会館オープン・ 恵庭ハイコンプレックスシティ（高度複合機能都市）構想まとまる・ 恵み野郵便局オープン・ 国鉄千歳線恵庭駅全面改築完成・ 柏陽地区区画整理完了
昭和53	<ul style="list-style-type: none">・ 特別養護老人ホーム「恵望園」完成・ 南島松地区ニュータウン開発基本計画を発表（恵み野）・ 島松北地区区画整理完了	昭和62	<ul style="list-style-type: none">・ 有明会館オープン・ 人口5万人達成（3月24日）・ 市役所恵み野出張所、島松体育館、ゆたか会館オープン・ 恵庭シルバー人材センター設立・ 恵庭バイパス着工・ 恵庭テクノパーク着工・ 北海道安全衛生技術センター開設・ 柏木中通立体交差開通・ 全国高校総体（バスケットボール）開催・ 島松南地区区画整理完了
昭和54	<ul style="list-style-type: none">・ 市民会館新築工事完成・ 山口県和木町と姉妹都市締結・ ごみ処理場完成・ 心身障害児訓練センター完成	昭和63	<ul style="list-style-type: none">・ 北栄会館オープン（1月13日）・ 北海道栄養短期大学開校（4月16日）・ 北海道ハイテクノロジー専門学校開校（4月16日）・ 漁川河川緑地交通公園オープン（4月30日）・ 恵庭テクノパーク分譲開始（6月1日）・ 道道恵庭岳公園線新栄橋完成（10月31日）・ 恵庭大橋完成（12月1日）
昭和55	<ul style="list-style-type: none">・ 消防新庁舎完成・ 柏木保育園開設・ 恵庭ニュータウン・恵み野分譲開始・ 精神薄弱者更正施設「光と風の里」完成・ 漁川ダム竣工・ 勤労者体育センター完成		
昭和56	<ul style="list-style-type: none">・ 老人専用施設「憩の家」オープン・ 柏陽中学校開校・ 降雨量406ミリの記録的な集中豪雨及び台風15号来襲により漁川13号堤防の決壊をはじめ市内各所に被害・ 恵庭商工会研修センター完成・ 戸磯会館、黄金北会館の新築		
昭和57	<ul style="list-style-type: none">・ 恵み野小学校開校・ 国鉄千歳線恵み野駅開業		

平成

平成元	・ 黄金北地区区画整理完了（1月19日）	・ マレーシア工開発庁長官来恵（4月7日）
	・ 新し尿処理場完成（2月1日）	・ 早稲田情報科学専門学校開校（4月12日）
	・ 道央テクノポリス地域指定（2月14日）	・ 恵み野研究村、「プレスガーデン」オープン（4月24日）
	・ 恵庭R B（リサーチビジネス）パークセンタービル完成（4月1日）	・ 白樺会館オープン（5月28日）
	・ 恵み野中学校開校（4月6日）	・ 人口6万人を達成（6月14日）
	・ サッポロビール北海道工場出荷式。恵庭産ビールが北海道各地に出回る（5月24日）	・ 米国市長会来恵（8月30日）
	・ 緑のふるさと森林公園オープン（6月18日）	・ 市役所土曜閉庁開始（9月1日）
平成2	・ 東恵庭憩の家オープン（9月9日）	・ 恵庭市冷害対策本部設置（9月3日） 被害額…17億79百万円（10月22日現在）
	・ はまなす国体恵庭会場の開催（青年2部軟式野球、バスケットボール少年女子）9月18～21日	・ 漁町近代化事業完成（11月6日）
	・ 恵庭商工会議所創立（4月2日）	・ 舞鶴橋竣工（12月7日）
	・ JRサッポロビール庭園駅開業（7月1日）	平成6
平成3	・ 市制施行20周年、郷土資料館落成記念式典（11月8日）	・ 恵浄殿（新火葬場）落成式（8月4日）
	・ 第1回恵庭花とくらし展開催（8月17～19日）	・ 第1回パークゴルフ大会開催（9月10日）
	・ 屋内ゲートボール場オープン（2月3日）	平成7
	・ 恵庭市福祉会館開館（4月1日）	・ 恵庭市訪問看護ステーション開所（1月12日）
平成4	・ 大町憩の家オープン（4月23日）	・ 恵庭デイサービス在宅介護支援センターオープン（3月25日）
	・ 恵み野憩の家オープン（4月26日）	・ 消防署南出張所開所（4月2日）
	・ 恵み野旭小学校開校（5月25日）	・ 専門学校日本福祉リハビリテーション学院開校（4月）
	・ 恵み野北会館オープン（9月14日）	・ 恵庭市花いっぱい文化協会「内閣総理大臣賞」受賞（6月27日）
	・ 恵み野東会館オープン（9月22日）	・ 恵庭市保健センター開所（9月4日）
	・ ゴミ処分地新設工事着工（9月26日）	・ 恵南柏木通「あかね橋」開通（11月30日）
	・ 黄金土地区画整理組合いきみ会館オープン（10月25日）	・ エルムこ線橋開通（12月6日）
平成5	・ 学校給食協会の財団法人化（11月1日）	平成8
	・ 住吉会館オープン（5月24日）	・ 第3期恵庭市総合計画スタート（4月1日）
	・ 恵庭ふるさと公園オープン（6月1日）	・ 恵庭消費者協会誕生（4月14日）
	・ 市立図書館オープン（7月30日）	・ 皇太子ご夫妻来恵。特別養護老人ホーム「恵望園」などをご視察（6月6日）
	・ 道立水産ふ化場ご視察のため常陸宮同妃両殿下ご来恵（8月6日）	・ 市の鳥「カワセミ」制定（9月24日）
	・ 第2恵庭テクノパーク着工（10月15日）	・ 柏陽中学校で給食の試行始まる（10月1日）
	・ 恵庭バイパス恵み野こ線橋開通（10月27日）	・ ひろしま国体ボクシング競技で恵庭南高の松橋拓二君が優勝（10月17日）
平成6	・ 黄金橋、中島公園完成（12月3日）	・ 恵庭バイパス全線開通（10月29日）
	・ 柏陽憩の家オープン（1月11日）	平成9
	・ 島松市営スケート場オープン（1月14日）	・ 農水省北海道農業試験場畑作研究センター馬鈴薯育種研究室閉所（2月25日）
		・ 民衆史「百年100話」刊行（3月31日）
		・ 恵庭市農業活性化支援センター開所（4月21日）
		・ 盤尻桜公園で開基100年記念植樹（5月24日）
		・ 野生化したアライグマに捕獲許可、道内初の駆除を開始（6月6日）

	・ペルー・フジモリ大統領、市内の食品加工場を視察（7月6日）		・交流プラザまなび館オープン（8月7日）
	・開基100年記念式典（7月15日）	平成16	・台風18号最大瞬間風速32.4m（9月8日）
	・郷土資料館で50年後へのタイムカプセル収納式（10月26日）	平成17	・ＪＲ恵庭駅バリアフリー工事完成（2月21日）
平成10	・恵庭市松恵小学校で特認校受付始まる（1月19日）		・カリンバ遺跡が国の史跡の指定（3月2日）
	・恵庭ＲＢＰが世界初レブンアツモリソウの人口増殖に成功（5月20日）		・「花ロードえにわ」道の駅に登録（8月19日）
	・恵庭漁町商店街、北海道花と緑のまちづくり賞の花部門で最高賞受賞（9月17日）		・社団法人恵庭観光協会設立（9月6日）
	・恵庭市漁太で天然ガスの試掘開始（12月2日）	平成18	・JR恵み野駅バリアフリー工事完成（2月1日）
平成11	・北海道文教大学（前身北海道栄養短期大学）開学（4月15日）		・島松小学校新校舎落成（2月5日）
	・恵み野出張所移転（3月29日）		・地域FM放送局「FMパンプキン」放送開始（3月3日）
	・道道恵庭岳公園線が全面開通（4月26日）		・第4期恵庭市総合計画スタート（4月1日）
	・市民文化の創造、発信の拠点として夢創館オープン（5月15日）		・カリンバ遺跡出土品国指定重要文化財に指定（6月9日）
	・バスケットボール親善試合で市内高校生がカナダへ（8月9～19日）		・「花ロードえにわ」オープン（7月1日）
	・漁川パークゴルフ場カワセミコースオープン（9月3日）		・「花ロードえにわ」内にティマルショップオープン（7月1日）
	・道東自動車道千歳恵庭JCT～夕張IC開通（10月7日）		・JR千歳線「黄金相生こ線橋」開通（11月22日）
	・北央信用組合が業務開始（12月13日）	平成19	・柏木川4遺跡から出土していた大布が縄文時代後期のものと判明（2月15日）
平成12	・こがねデイサービスセンター事業開始（4月1日）		・恵庭市民プラザ「アイル」が市民活動拠点施設としてオープン（4月1日）
	・恵庭市リサイクルセンターが稼動（4月1日）		・恵庭商工会議所がニュージーランドティマル市にアンテナショップ「エニワ・ショップ」を開設（4月24日）
	・孫市長を団長とする中国貴陽市訪日友好代表団一行が来恵（5月30日～6月2日）		・高校総体（佐賀）で陸上女子100メートル障害3連覇を含む3冠を達成した寺田明日香さんが道陸協特別勲功賞受賞（9月17日）
	・恵庭市都市計画マスタープラン決定（6月29日）		・ニュージーランドティマル市との国際姉妹都市調印式がティマル市で行われた（2月13日）
	・恵庭市制30周年記念式典（11月1日）	平成20	・中国貴陽市農業研修生3名来恵（3月22日）
	・道央農協が誕生（11月9日）		・ニュージーランドティマル市アネア市長一行15名来恵、国際姉妹都市締結記念セレモニー開催（6月28日）
平成13	・恵庭トンネル開通（12月12日）		・福島千里選手北京五輪女子100メートル代表に選ばれる（7月6日）
	・全国自治体初「ブックスタート」開始（12月7日）		・北海道洞爺湖サミット開催、（7月7～9日）インドネシア大統領夫人来恵（7月9日）
	・子育て支援センター開所（1月12日）		・恵庭橋の架け替え工事完成し、開通式典が行われた（11月2日）
	・恵庭飲食店組合が誕生（5月17日）		・陸上・スプリント挑戦記録会女子100メートルで福島千里選手が日本新記録を樹立（6月7日）
	・石狩森林管理署恵庭事務所が廃止（8月1日）	平成21	・日本選手権女子200メートルで福島千里選手が日本新記録を樹立（6月26日）
平成14	・JR恵庭駅が快速列車停車駅となる（3月16日）		・道と川の駅「花ロードえにわ」が平成18年のオープンから来場者300万人突破（10月12日）
	・えにわコミュニティバス運行開始（11月1日）	平成22	・恵庭の地域FM局が復活（1月28日）
平成15	・子ども発達支援センターが戸磯にオープン（2月3日）		・恵庭市民文藝の会が北海道地域文化選奨の特別賞を受賞（3月6日）
	・恵庭商工会議所とニュージーランドティマル商工会議所が友好会議所締結（2月13日）		・恵庭市立図書館の入館者500万人に（7月8日）
	・北海道エコ・コミュニケーション専門学校開校（4月）		
	・恵庭市立図書館文部科学大臣表彰（4月23日）		

平成23	・ 恵庭市が花の観光地づくり大賞を受賞（10月5日）	平成28	・ 日本医療大学 恵み野キャンパス開校（4月1日）
	・ 恵庭市が市制40周年を迎える（11月1日）		・ フレスポ恵み野オープン（4月10日）
	・ 花ロードえにわの売上高、初の2億円（11月18日）		・ 市民参加の総合防災訓練実施（9月2日）
	・ 北海道ハイテクACの福島千里選手、北風沙織選手らが女子400メートルリレーで日本新記録（5月8日）		・ ジャック・オー・ランタンを2015個並べ、ギネス世界記録樹立（10月31日）
平成24	・ 恵庭で出土した縄文時代中期の矢柄が国内初の出土例と発表（5月24日）	平成29	・ 北洋銀行・北海道銀行・札幌信用金庫と地方創生に関する包括連携協定締結（2月2日）
	・ 第1回えにわマルシェ開催（7月16～17日）		・ 北海道ハイテクノロジー専門学校と包括連携協定及び災害時における協力体制に関する協定締結（2月24日）
	・ 市民参加の総合防災訓練実施（9月1日）		・ 静岡県藤枝市と友好都市提携協定締結（3月26日）
	・ なのはな保育園移転開園（10月3日）		・ 市教委が恵庭北高校、恵庭南高校と包括連携協定締結（3月28日）
平成25	・ 第1回えにわ自転車散歩開催（10月10日）	平成30	・ 第5期恵庭市総合計画スタート（4月1日）
	・ 道と川の駅「花ロードえにわ」の入館者が500万人に（12月4日）		・ ふるさと納税の寄附者に返礼品贈呈スタート（4月1日）
	・ 北海道文教大学との災害時協力協定調印（2月16日）		・ 藤枝市から訪問団来恵。友好都市提携記念セミナー開催（6月25日）
	・ 生ごみの分別収集スタート（4月2日）		・ 北海道ハイテクACの福島千里選手が女子200メートルで日本記録を更新（6月26日）
平成26	・ ルルマップ自然公園ふれらんどオープン（4月28日）	平成31	・ 生涯学習施設かしわのもりオープン（9月10日）
	・ 中国貴陽市代表团表敬訪問（7月11日）		・ 道と川の駅「花ロードえにわ」の入館者が1,000万人に（9月30日）
	・ 福島千里選手、ロンドンオリンピック出場（8月）		・ 佐伯武道館が閉館、開館41年の歴史に幕（9月30日）
	・ 黄金ふれあいセンターオープン（9月16日）		・ 北海道日本ハムファイターズ「恵庭市応援大使」に武田久投手と高梨裕稔投手が選出（11月23日）
平成27	・ 恵庭市人とまちを育む読書条例制定（4月1日）	平成32	・ あいおいニッセイ同和損害保険（株）と地方創生に関する包括連携協定締結（1月30日）
	・ 終末処理場のバイオマス利活用が循環のみち下水道賞で国土交通大臣賞を受賞（9月10日）		・ 証明書コンビニ交付サービススタート（2月1日）
	・ 島松公民館リニューアルオープン（11月1日）		・ 地球温暖化対策「COOL CHOICE」を宣言（3月24日）
	・ 恵庭市まちづくり基本条例 施行（1月1日）		・ 市役所第2庁舎開所（3月27日）
平成28	・ 静岡県藤枝市と災害時相互応援協定締結（2月12日）	平成33	・ 恵庭産のビール等による乾杯を推進する条例施行（4月1日）
	・ 女子アイスホッケー日本代表 米山知奈選手 ソチオリンピック出場（2月）		・ ニュージーランドのビル・イングリッシュ首相一行が市政上初めて恵庭を訪問（5月18日）
	・ フーレめぐみのオープン（4月9日）		・ 「えにわ環境・エネルギー展」をえこりん村で開催（9月9日）
	・ 道開発局札幌開発建設部と道と川の駅「花ロードえにわ」を防災拠点とする協定を締結（4月22日）		・ ニュージーランド・ティマル市長との姉妹都市締結10周年を記念し、市長他12名がティマル市を訪れ記念式典に出席（2月19日）
平成29	・ ニュージーランド・ティマル市長のデイモン オディ市長一行12名来恵（6月28日）	平成34	・ 福住町の「恵庭市児童館」が閉館。会館から51年の歴史に幕を閉じた（3月29日）
	・ カントリーサイン 新デザイン決定（8月19日）		・ 公共と民間の複合施設アルファコート緑と語らいの広場『えにあす』がオープン（4月1日）
	・ 北海道文教大学と包括連携協定締結（8月28日）		・ 恵庭駅前交番JR恵庭駅前に完成し運用開始（4月1日）
	・ 石狩地方に「大雨特別警報」発令。市内30世帯93人に避難勧告（9月11日）		・ 台風21号により、家屋の屋根や看板が飛ばされたり、大木が倒れる等被害発生（9月5日）
平成30	・ 恵庭市スポーツ振興まちづくり条例施行（11月28日）	平成35	・ 北海道胆振東部地震が発生。恵庭市で震度5強を観測。市内全域が停電となった（9月6日）
	・ 消防本部の通信指令施設が消防指令センターとしてリニューアルし、運用を開始（3月1日）		・ 恵庭市民スキー場リニューアルオープンセレモニーを同スキー場で開催（1月25日）
	・ 恵庭駅西口再開発ビル「いざりえ」とJR恵庭駅西口自由通路を結ぶ空中歩廊が完成（3月23日）		
	・ 恵庭市市民活動センターがオープン（4月1日）		

令和

令和元	<ul style="list-style-type: none"> ・パスポートの申請・受け取り窓口を開設（7月1日） ・千歳市と恵庭市で連携施策の充実拡大に関する覚書締結（8月30日） ・人口7万人到達（9月30日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・恵庭市公式アプリ「えにわか」運用開始（6月15日） ・市議会終了後の定例記者会見で、原田市長が「ゼロカーボンシティ」を目指すとした脱炭素宣言（6月22日）
令和2	<ul style="list-style-type: none"> ・道と川の駅「花ロードえにわ」がリニューアルオープン（3月12日） ・中島松の新ごみ焼却施設が本稼働開始（4月1日） ・国の「緊急事態宣言」を受け、市が「恵庭市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置（4月8日） ・下水終末処理場汚泥乾燥施設が落成し本稼働開始（9月1日） ・市制施行50周年記念式典挙行（11月1日） ・花の拠点「はなふる」オープン式典を挙行（11月11日） ・東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして恵庭市（グアテマラ競歩選手）を登録（12月4日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国都市緑化北海道フェア「ガーデンフェスタ北海道2022」開催。期間中、約34万人が来場（6月25日～7月24日） ・全国都市緑化祭挙行。秋篠宮家次女の佳子さまがご出席される（7月13日） ・JR島松駅バリアフリー化完成式典を開催（1月7日） ・恵庭市花と緑の記念日を定める条例制定（2月17日） ・(株)北洋銀行・(株)ゼロボードと地域の脱炭素に関する連携協定を締結（6月12日） ・ニュージーランド・ティマル市のスコット・シャノン副市長夫妻が学生3名とともに来恵（6月23～29日） ・恵庭市花と緑の記念日に合わせ、防災無線チャイム音を「七つの子」からテーマソング「花のふるさと」へ変更（7月13日）
令和3	<ul style="list-style-type: none"> ・「全国都市緑化北海道フェア」実行委員会発足（2月19日） ・札幌から移転した北海道文教大附属高校の開校式（4月8日） ・新型コロナウイルスワクチン接種始まる（65歳以上）（5月10日） ・2020年国勢調査速報値発表、前回を上回る7万378人（6月1日） ・市制施行50周年記念フォーラム開催（7月10-11日） ・東京オリンピック競歩に出場のグアテマラ競歩選手団が恵庭市に到着（7月23日） ・東京オリンピック競歩グアテマラ選手団交流会（8月7日） ・東京パラリンピック聖火リレー「採火式」を子ども発達支援センターで開催（8月13日） ・下水終末処理場などの取組が、国土交通省の「循環のみち下水道賞」の最高賞グランプリ受賞（9月10日） ・JR恵庭駅前の再開発ビル「いざりえ」内に整備していた「Enimarche（エニマルシェ）」が完成しオープン（10月1日） ・恵庭市とレバンガ北海道、体育協会、道文教大附属高校がバスケットボールを通じた包括連携協定締結（10月19日） ・「はなふるスカイランタンまつり」初開催（11月6日） ・2020年国勢調査確報値発表、前回を上回る7万331人（11月30日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第50回全国高等学校空手道選手権大会（高校総体）を恵庭市総合体育館で開催（7月26～29日） ・能登半島地震の災害支援として給水車と水道部職員4人を石川県内の被災地へ派遣（1月6～14日） ・中恵庭出張所が閉所（3月31日） ・恵庭市ケアラー支援条例施行（4月1日） ・市と商工会議所が脱炭素社会の実現に向けた連携協定を締結（4月23日） ・市と（株）コンサドーレが包括連携協定を締結（7月27日） ・西島松5遺跡出土品が重要文化財に指定される（8月27日） ・基線通新戸磯跨線橋開通式典開催（3月7日） ・市消防本部が救急支援システムの本格運用開始（3月24日） ・鈴木吾郎作品寄贈記念展「恵庭の記憶」開催（5月30日） ・ニュージーランド・ティマル市のナイジェル市長夫妻が学生3名とともに来恵（6月22～28日） ・えにわ移動図書館車の運行開始（7月2日） ・「恵庭市日本ハムファイターズ新ファーム施設誘致期成会」を発足（7月9日） ・はなふるに「花と緑の相談窓口」を開設（7月13日） ・エコバスの新規路線の運行開始（9月1日） ・「札幌圏消防指令センター」の運用開始（9月2日） ・市内事業者向けに外国人人材採用支援セミナーを初開催（10月29日）
令和4	<ul style="list-style-type: none"> ・発達した低気圧の影響で大雪。島松では最深積雪量が過去最多の154センチを記録（2月22～24日） ・「新恵庭市史」が販売開始（6月1日） 	

恵庭市統計書

令和7年版

令和8年1月発行

編集・発行 恵庭市企画振興部企画課

〒061-1498 恵庭市京町1番地

TEL 0123-33-3131（内線 2344）

FAX 0123-33-3137

<http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/>